

Mizuho Daily Market Report

2023/8/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	145.45	146.22	+0.83	+0.66
EUR	1.0887	1.0896	+0.0023	▲0.0010
AUD	0.6400	0.6414	+0.0008	▲0.0073
SGD	1.3575	1.3575	+0.0003	+0.0018
CNY	7.3100	7.2832	▲0.0013	+0.0259
MYR	4.6523	4.6488	+0.0000	+0.0331
THB	35.26	35.18	▲0.20	+0.09
IDR	15326	15325	+40	+10
PHP	56.35	56.17	+0.00	▲0.64
INR	83.11	83.11	+0.00	+0.16

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.338%	+8.3 bp	+14.7 bp
日本(10年)	0.649%	+1.4 bp	+3.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.703%	+8.1 bp	+6.6 bp
オーストラリア(5年)	3.979%	+1.9 bp	+3.4 bp
シンガポール(5年)	3.174%	+3.8 bp	+12.7 bp
中国(5年)	2.351%	▲0.9 bp	▲5.5 bp
マレーシア(5年)	3.639%	+0.6 bp	▲0.8 bp
タイ(5年)	2.513%	+1.4 bp	+8.0 bp
インドネシア(5年)	6.305%	+8.8 bp	+21.3 bp
フィリピン(5年)	6.098%	+0.1 bp	▲3.6 bp
インド(5年)	7.204%	+0.5 bp	+1.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,463.69	▲0.1%	▲2.4%
N225(日本)	31,565.64	+0.4%	▲1.5%
STOXX60(ユーロ圏)	4,224.87	+0.3%	▲2.4%
ASX(オーストラリア)	3,953.40	▲0.2%	▲3.5%
FTSTI(シンガポール)	3,154.03	▲0.6%	▲2.9%
SSEC(中国)	3,092.98	▲1.2%	▲2.7%
KLSE(マレーシア)	1,450.57	+0.3%	▲0.4%
SETI(タイ)	1,525.85	+0.4%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	6,866.033	+0.1%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,290.27	+0.0%	▲0.6%
SENSEX(インド)	65,216.09	+0.4%	▲0.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	274.74	▲0.3%	▲1.2%
金	1,894.93	+0.3%	▲0.6%
原油(WTI)	80.72	▲0.7%	▲2.2%
銅	8,239.00	+0.3%	▲0.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	145.00	—	146.60
EUR/USD	1.0850	—	1.1000
AUD/USD	0.6350	—	0.6500
USD/SGD	1.3520	—	1.3630
USD/CNY	7.2700	—	7.3200
USD/MYR	4.6250	—	4.6750
USD/THB	35.09	—	35.35
USD/IDR	15260	—	15360
USD/PHP	56.10	—	57.10
USD/INR	82.80	—	83.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は145円台半ばでオープン。輸出企業が手元外貨を円転するフローが目立ち、145円前半の東京時間安値まで下押し。その後中国の利下げが発表され、利下げの幅は事前予想を下回ったが、ドル/人民元はドル高となり、ドル/円も連れ高。145円台半ばまで上昇するも、輸出の売りが出ると一段の高値追いつとはならず、145円台半ばで欧州時間に渡った。アジア通貨はインドネシア主導で下落した。中国の金利引き下げが市場の予想より小幅にとどまったことを受けて失望感が広がった。

海外時間のドル円は、欧州時間に円売りが強まり、145円台後半まで値を上げNYオープン。朝方は米金利が上昇する展開を跳めながら、ドル円も底堅く推移し、146円台に乗せ、146円台半ばまで上げ幅を拡大する。しかし、その後は失速し、146円台前半まで反落する。午後は手がかり材料が見当たらない中、方向感乏しい推移が続き、146円台前半でクローズ。

【金利】

米金利市場は中国の貿易収支が弱含んだことや大手格付機関による米中堅銀行の格下げなどを受けてリスクオフ地合いから債券買いが優勢に。日中は起債アナウンスを受けて超長期主導でのベアスティープ化の動きとなったものの前日比ではブルフラット化して終了。米国株はリスクオフから前半に大幅安となった後に下落幅を縮小する展開。

【予想】

本日のドル円は、底堅い展開を予想。再び米2年債利回りが5%を超えジリ安が継続。一方で、年内の利上げ織り込みは、1回分を織り込み切れておらず、引き続き、上昇余地を残している。ドル円も先週つけた146円台半ばに再び迫ってきており、円安牽制発言には留意が必要なものの、実弾はまだ先と思われれば、一段の円安進行も。

【本日の予定】

- (日本) 基調的なインフレ率を捕捉するための指標
- (日本) 流動性供給入札
- (アジア) 2Q インドネシア 国際収支
- (欧州) 6月 ユーロ圏 ECB経常収支
- (欧州) 6月 伊 経常収支
- (欧州) 7月 仏 小売売上高
- (欧州) 7月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額
- (欧州) 7月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額
- (米国) 7月 中古住宅販売件数
- (米国) 8月 フィラデルフィア連銀非製造業活動
- (米国) 8月 リッチモンド連銀製造業指数
- (米国) ゲールスビー・シカゴ連銀総裁、講演
- (米国) ホウマンFRB理事、ゲールスビー・シカゴ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。